

B-LOOP

簡易省エネシミュレーション マニュアル

2026 年 5 月

株式会社イズミコンサルティング

目次

1. はじめに	5
2. 概要	6
3. 簡易省エネシミュレーション作業の流れ	7
4. 画面構成	8
4.1. CADECT 画面構成	8
4.2. 簡易省エネシミュレーション画面構成	9
4.3. 各種マニュアル確認画面	11
5. CADECT 準備作業解説	12
5.1. 共通設定	12
5.2. 構造体設定	13
構造体設定の注意点	13
設定方法	14
5.3. 建具設定	16
建具設定の注意点	16
設定方法	17
5.4. 省エネモデルモード 建物用途・室用途/居室区分・空調計算の設定	20
設定の注意点	21

設定方法	22
6. 簡易省エネシミュレーション解説.....	26
6.1. 簡易省エネシミュレーションを起動する	26
6.2. 簡易省エネシミュレーション画面解説	29
① 計算結果.....	29
② 省エネ地域区分、年間日射地域区分.....	30
③ 設備設定.....	30
④ 設備別設計一次エネルギー消費量目標削減率.....	30
⑤ [保存]ボタン	31
⑥ [閉じる]ボタン.....	31
補足資料・・・「外皮・設備仕様入力シート」設備仕様解説.....	32
計算対象室	33
事務所等	33
ホテル等	34
病院等	35
百貨店等	36
学校等	37
飲食店等	38

集会所等	39
工場等 41	
共同住宅	41
外皮・設備仕様入力シート.....	42
様式 2-1)空調ゾーン.....	42
様式 3-1)換気室.....	43
様式 4)照明.....	44
様式 5-1)給湯	45
様式 6)昇降機.....	46
様式 7-1)太陽光発電	47

1. はじめに

本書では簡易省エネシミュレーションを使用する際の設定のポイントや注意点を記載しています。
CADECT 操作方法、Revit 連携に関してはトータルサポートサイトより「CADECT 関連」「Revit 連携
関連」のマニュアルをご確認ください。
トータルサポートサイトへのアクセス方法は【[4.3.各種マニュアル確認画面](#)】をご参照ください。

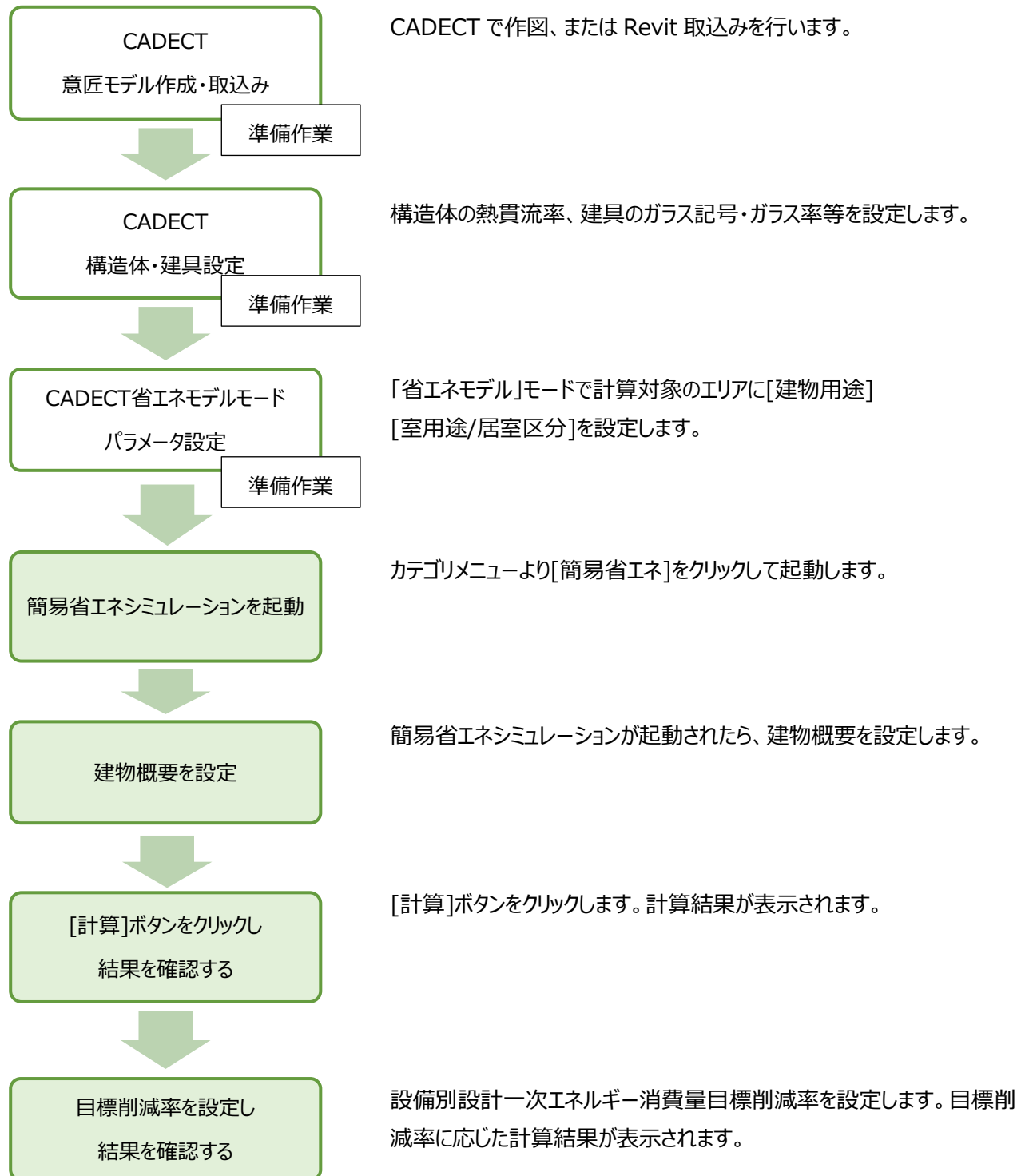
2. 概要

『B-LOOP』の主要機能である簡易空間モデル作図ツール「CADECT」上で、簡易的に BPI 値、BEI 値および BEI 値に関連する値を確認できる機能です。

計算値は、CADECT 上で作図または Revit から取り込んだ簡易空間モデルの外皮情報と、省エネシミュレーターで設定した設備情報を WEBPRO※に API 連携して取得します。その後、目標削減率を設定することにより、削減したエネルギー等をシミュレートすることができます。

※WEBPROとは国立研究開発法人建築研究所が公開する建築物のエネルギー消費性能を計算するプログラムの通称

3. 簡易省エネシミュレーション作業の流れ

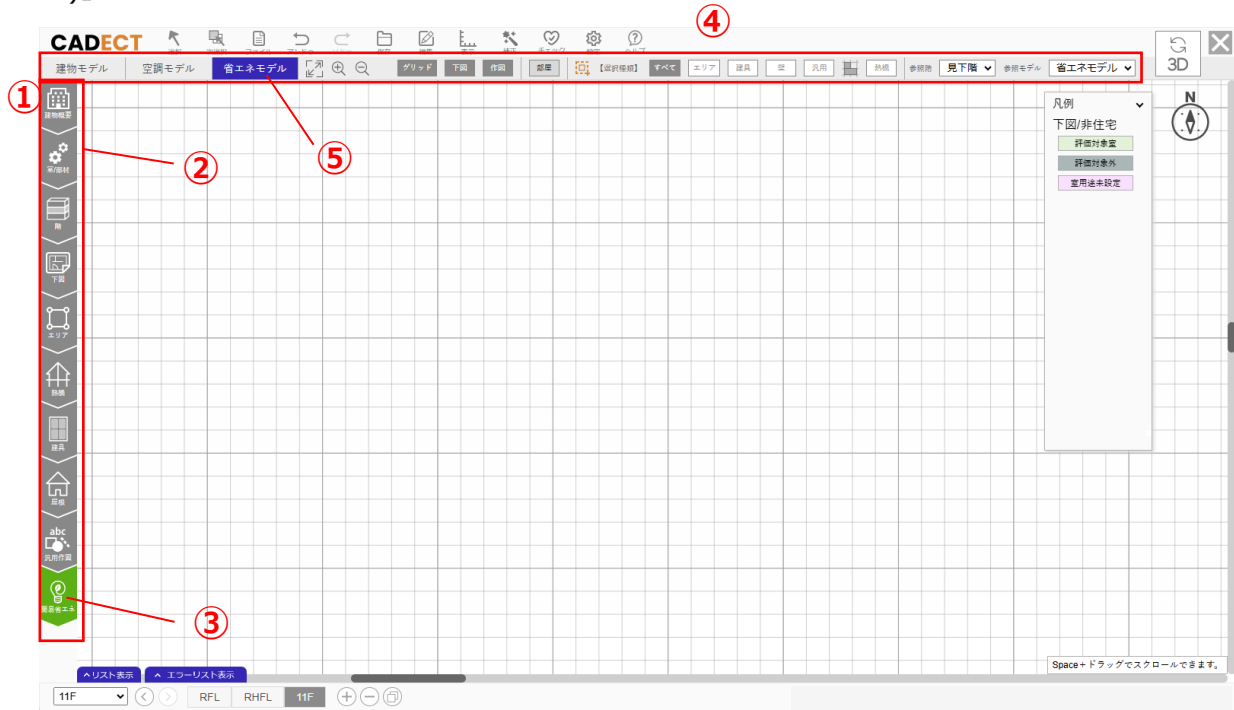


4. 画面構成

4.1. CADECT 画面構成

※簡易省エネシミュレーションに関わる項目のみ記載。

CADECT 画面全体については、「[CADECT 操作マニュアル](#)」2.概要説明、3.システムの使い方(全体)」をご確認ください。



- ① カテゴリメニュー…………… 入力メニューの切り替えボタン。カテゴリを選択すると、選択したカテゴリに応じたメニューが開閉して表示されます。
- ② 室/部材メニュー…………… 部屋の用途や壁・床・天井・屋根の構造体、建具等の情報を設定する画面。室情報、構造体、建具の設定を含みます。
- ③ 簡易省エネシミュレーション… 簡易省エネシミュレーション機能の起動を行います。
- ④ サブヘッダーメニュー…………… モデル切り替えボタン、画面の拡縮、表示設定、選択方法等、エリア編集に関わるモデルや表示設定に関係する機能があります。
- ⑤ 省エネモデルモード…………… エリアごとに[建物用途][室用途/居室区分]を設定し、[評価対象室、評価対象外、室用途未設定]の設定を行います。

4.2. 簡易省エネシミュレーション画面構成

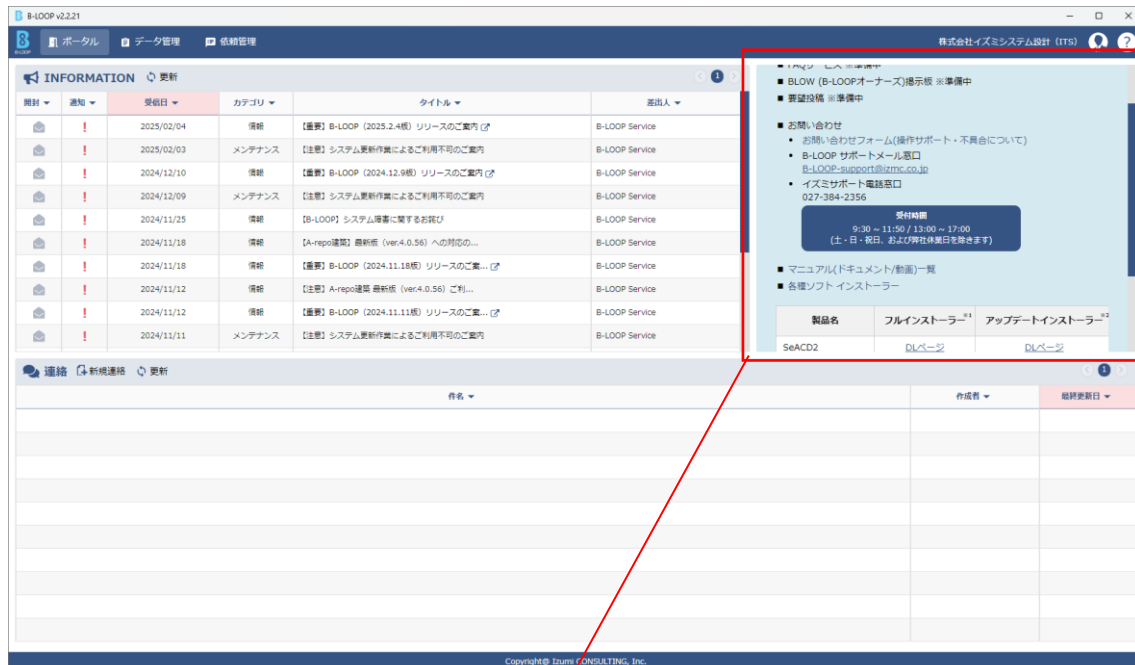


- ① BPI ……WEBPRO で計算された BPI 値が表示されます。
- ② BEI ……目標削減率に応じた BEI 値が表示されます。
- ③ 太陽光発電含む BEI ……目標削減率に応じた太陽光発電含む BEI 値が表示されます。
- ④ 基準値グラフ ……設備ごとの基準値の積み上げグラフが表示されます。
- ⑤ 目標削減設計値グラフ ……目標削減率に応じた設備ごとの設計値の積み上げグラフが表示されます。
- ⑥ エネルギー用途別 BEI ……目標削減率に応じた設備ごとの BEI 値が表示されます。
- ⑦ 基準一次エネルギー消費量の算定根拠…基準一次エネルギー消費量の算定根拠のリンクです。
- ⑧ 省エネ地域区分 …… 建物の所在地が該当する地域区分を選択します。※[解説ページ \(6-2-②\)](#)
- ⑨ 年間日射地域区分 …… 建物の所在地が該当する地域区分を選択します。※[解説ページ \(6-2-②\)](#)
- ⑩ 昇降機 ……昇降機の有無を選択します。
- ⑪ 太陽光発電 ……太陽光電池のアレイのシステム容量を設定します。
- ⑫ [計算]ボタン ……WEBPRO で計算する際に押下します。
- ⑬ 設備別目標削減率 ……設備別設計一次エネルギー消費量目標削減率を設定します。
- ⑭ 国土技術政策総合研究所資料『標準入力法による BEI の分布』…国土技術政策総合研究所資料『標準入力法による BEI の分布』のリンクです。
- ⑮ [保存]ボタン ……設定値を保存します。次回起動時に保存した内容が表示されます。
- ⑯ [閉じる]ボタン ……簡易省エネシミュレーションを終了し CADECT の画面に戻ります。
- ⑰ [省エネコンサルティングのご相談はこちら]ボタン…お問い合わせフォームへのリンクです。

⑱ ヘルプボタン……………本マニュアルへのリンクです。

4.3. 各種マニュアル確認画面

B-LOOP ポータルより、「CADECT 操作マニュアル」や Revit 連携に関するマニュアルを確認できます。



■ 過去のバージョンアップ履歴

■ 今後のバージョンアップ予定

■ FAQサービス ※準備中

■ BLOW (B-LOOPオーナース)掲示板 ※準備中

■ 要望投稿 ※準備中

■ お問い合わせ

- お問い合わせフォーム(操作サポート・不具合について)
- B-LOOP サポートメール窓口
B-LOOP-support@izmc.co.jp
- イズミサポート電話窓口
027-384-2356

受付時間
9:30 ~ 11:50 / 13:00 ~ 17:00
(土・日・祝日、および弊社休業日を除きます)

■ マニュアル(ドキュメント/動画)一覧

■ 各種ソフト インストーラー

製品名	フルインストーラー ^{※1}	アップデートインストーラー ^{※2}
SeACD2	DLページ	DLページ
STABRO負荷計算R3	DLページ	DLページ
A-repo4	DLページ	DLページ

※1 フルインストーラーは、PCに初めてインストールする際に使用します。また、インストーラーでは正しく更新されない際にも使用します。

※2 アップデートインストーラーは、既にインストール済みのソフトを更新する際、また、フルインストーラーに比べ手順が少なくファイルサイズが小さいです。

トータルサポートサイト内の
CADECT 関連マニュアル
Revit 連携関連マニュアル
をご確認ください。

B-LOOP トータルサポートサイト

CADECT関連マニュアル

 CADECT 操作マニュアル	 【動画】 CADECT 基本操作概要説明	 【動画】 CADECT 各メニュー説明	 【動画】 Revit⇔CADECT 連携画面説明
 【動画】 CADECT プラン・断面入力説明 ※動画は開発中のものです	 【動画】 CADECT 3D構造・建築設定	 CADECT よくある質問集	

Revit連携関連マニュアル

 B-LOOP For Revit セットアップガイド	 B-LOOP For Revit 操作マニュアル	 B-LOOP For Revit モデリングガイド	 【動画】 B-LOOP For Revit 画面説明
--	--	---	---

5. CADECT 準備作業解説

5.1. 共通設定

エリアに関する共通設定についての解説です。

① 部屋名

※フロアごとに、部屋名は被りがないように設定してください。

○) 1F「事務室1」「事務室2」

×) 1F「事務室」「事務室」

○) 1F「事務室」、2F「事務室」フロアが違う場合はOK

エラー例)

- 画面を閉じてCADECTの修正を行ってください。

 - 階・室名は別の行で既に使用されています。
 - 空調ゾーン階・空調ゾーン名は別の行で既に使用されています。
 - 階・空調ゾーン名は別の行で既に使用されています。

部屋名を修正することで上記すべてのエラーを解消できます。

5.2. 構造体設定

※CADECT での構造体の設定方法詳細は、

「[CADECT 操作マニュアル](#)—8. 室・部材 - 構造体設定」、動画「構造体建具設定」をご確認ください。

省エネモデルモードに切り替え、設定を行ってください。



構造体設定の注意点

熱貫流率を設定していない場合、計算結果に影響があります。

設定方法

カテゴリメニュー[室/部材]から[構造体]をクリックします。



[構造体リスト]が立ち上がるので、外皮の構造体に熱貫流率を設定します。

接頭に「OR、OW、OS」が付く構造体記号が、省エネ計算時に必要な外皮に該当します。

※Revit 連携時でも接頭の「OR、OW、OS」は CADECT で自動採番されます。

ファミリ_タイププロパティ[機能]の[内部/外部]パラメータを元に採番されます。

詳細はトータルサポートサイト「[B-LOOP for Revit モデリングガイド](#)」5.5.5. 外壁、内壁(外床、内床)の設定」をご参照ください。

構造体リスト								
+ 追加 − 削除 ⌂ コピー ✎ 編集 + グループ登録 − グループ解除 + グループ化								
グループ記号	構造体記号	構造体種別	連携元	ファミリ名	ファミリカテゴリ	材料設定 (利用参照元)	直接入力	熱貫流率 [W/(m²・K)]
-	CL-01	天井	Revit	石膏ボードt12.5	天井			4.167
-	CL-02	天井	Revit	ロックウール吸音板t15	天井			2.07
-	IS-01	内床	Revit	一般 210 mm_ビニルタイルt10	床			2.653
-	IS-02	内床	Revit	一般 210 mm_ビニルタイルt10 押出法ポリスチレンフォーム t50	床			0.579
-	IS-03	内床	Revit	一般 200 mm	床			2.755
-	IS-04	内床	Revit	一般 300 mm_OAフロアt100	床			0.249
-	IS-05	内床	Revit	一般 340 mm_屋根	床			0.562
-	IS-06	内床	Revit	一般 210 mm_押出法ポリスチレンフォーム t50	床			0.581
-	IS-07	内床	Revit	一般 210 mm	床			2.703
-	IW-01	内壁	Revit	内壁-90mm	壁			0.35
-	IW-02	内壁	Revit	標準-150mm	壁			3.058
-	OR-01	屋根	CADECT		屋根	省エネ		0.5
-	OS-01	外床	CADECT		床	省エネ		0.9
-	OW-01	外壁	Revit	標準-外壁170mm+仕上等	壁			0.267
-	OW-02	外壁	Revit	標準-外壁300mm+仕上等	壁			0.273
-	OW-03	外壁	Revit	標準-300mm	壁			2.747
-	OW-04	外壁	Revit	標準-170mm_バレーベット	壁			3.69
-	OW-05	外壁	Revit	標準-170mm	壁			3.69

1. 材料選択から熱貫流率の設定

- ① [追加]から構成材料を選択
- ② 厚さを入力

属性設定

壁

床

天井

屋根

基礎

熱橋

種別: [外壁]

構造体記号(CADECT): [OW-01]

温度差係数: [1.0] ☐ 日射なし(日陰)

ファミリ名: 標準-外壁170mm+仕上等
タイプ: 8dace4d3-6cf3-4a57-b527-f12e93ba3 ☐ 直接入力

構成材料:

+

 追加

-

 削除

🔍

 編集

建材番号	建材名	厚さ(mm)	熱伝導率[W/(m・K)]	熱抵抗[m ² ・K/W]	材料図	参照元
8	コンクリート	170	1.6	0.106	pic06.bmp	省エネ
79	硬質ウレタンフォーム 保温板 2種1号	25	0.023	1.087	pic16.bmp	省エネ
86	非密閉中空層		0	0.09	pic17.bmp	省エネ
17	せっこうボード	12	0.22	0.055	pic02.bmp	省エネ

※ ドラッグ&ドロップで並び替えが出来ます。

OK

キャンセル

仕上がりイメージ

外 ←

→ 内

熱貫流率:

項目	値
表面熱伝達抵抗1 [m ² ・K/W]	0.04
表面熱伝達抵抗2 [m ² ・K/W]	0.11
熱抵抗合計 [(m ² ・K)/W]	1.488
熱貫流率 [W/(m ² ・K)]	0.7

2. 直接入力による熱貫流率の設定

- ① [直接入力]にチェックを付ける
- ② 熱貫流率に値を入れる

属性設定

壁

床

天井

屋根

基礎

熱橋

種別: [外壁]

構造体記号(CADECT): [OW-06]

温度差係数: [1.0] ☐ 日射なし(日陰)

ファミリ名: 未設定
タイプ: 未設定

☒ 直接入力

構成材料:

+

 追加

-

 削除

🔍

 編集

建材番号	建材名	厚さ(mm)	熱伝導率[W/(m・K)]	熱抵抗[m ² ・K/W]	材料図	参照元

※ ドラッグ&ドロップで並び替えが出来ます。

OK

キャンセル

仕上がりイメージ

外 ←

→ 内

熱貫流率:

項目	値
表面熱伝達抵抗1 [m ² ・K/W]	
表面熱伝達抵抗2 [m ² ・K/W]	
熱抵抗合計 [(m ² ・K)/W]	
熱貫流率 [W/(m ² ・K)]	0.7

5.3. 建具設定

※CADECT での構造体の設定方法詳細は、

「[CADECT 操作マニュアル](#)」9. 室・部材 - 建具」、動画「構造体建具設定」をご確認ください。

省エネモデルモードに切り替え、設定を行ってください。



建具設定の注意点

ガラス記号を設定しない場合、簡易省エネシミュレーションにてエラーとなります。

エラー例)

- 画面を閉じてCADECTの修正を行ってください。
- 入力が不十分です。次のいずれかを入力してください。「窓等の熱貫流率と日射熱取得率」「建具の種類とガラスの種類」「建具の種類と熱貫流率と日射熱取得率」

設定方法

カテゴリメニュー[室/部材]から[建具]をクリックします。



[建具情報設定]が立ち上がります。

窓、カーテンウォール、ガラスありのドアに[ガラス記号]の設定が必要となります。

建具情報設定

+

追加

-

削除

📋

コピー

✎

編集

+

グループ登録

-

グループ解除

+

グループ化

≡

建具表示項目設定

🔄

自動採番

グループ記号	名称	連携元	名称(連携元)	建具種別	幅(mm)	高さ(mm)	面積(m)	アイテム数
-	AW01	Revit	銅製_一般枠_嵌殺し4790x1800 B	窓	4790	1800	8.62	1
-	AW02	Revit	銅製_一般枠_嵌殺し5750x1800 B	窓	5750	1800	10.35	38
-	AW03	Revit	銅製_一般枠_嵌殺し5140x1800 B	窓	5140	1800	9.25	8
-	AW04	Revit	銅製_一般枠_嵌殺し790x1800 B	窓	790	1800	1.42	1
-	AW05	Revit	銅製_一般枠_嵌殺し3290x1800 B	窓	3290	1800	5.92	1
-	AW06	Revit	銅製_一般枠_嵌殺し5150x1800 B	窓	5150	1800	9.27	0
-	AW07	Revit	銅製_一般枠_嵌殺し9090x1800 B	窓	9090	1800	16.36	0
-	AW08	Revit	銅製_一般枠_嵌殺し9150x1800 B	窓	9150	1800	16.47	7
-	AW09	Revit	銅製_一般枠_両袖片引き4200x1500	窓	4200	1500	6.3	1
-	AW10	Revit	銅製_一般枠_嵌殺し1300x1650 B	窓	1300	1650	2.15	14
-	AW11	Revit	銅製_一般枠_1段4列銅製_一般枠_1段4列B	窓	5300	1650	8.74	7
-	SD01	Revit	片開きw900h2200	ドア	900	2200	1.98	18
-	SD02	Revit	親子w1200h2200	ドア	1200	2200	2.64	17
-	SD03	Revit	親子開き4親子開き4	ドア	1280	2200	2.82	3
-	SD04	Revit	自動ドア、両引き、経銅製両、両引き、経	ドア	2000	2600	5.2	1

OK

キャンセル

1. 建具を新規で追加する場合の設定画面

[建具情報設定]の[追加]ボタンをクリックします。

建具情報設定

グループ 記号	名称	連携元	名称(連携元)	建具種別	幅 (mm)	高さ (mm)	面積 (㎡)	アイテム数
-	AW01	Revit	銅製_一般枠_嵌め込 4790x1800 B	窓	4790	1800	8.62	1
-	AW02	Revit	銅製_一般枠_嵌め込 5750x1800 B	窓	5750	1800	10.35	38

建具情報

建具情報を設定して追加します。

建具種別 ①

名称

幅 mm

高さ mm

面積 ㎡ ☐ 直接入力

設置高 mm

建具種類

③ ガラス率(%) %

ガラス寸法 (W)

ガラス寸法 (H)

ガラス面積 ㎡

ガラス記号 ②

ガラスの諸元

	ブラインドなし	ブラインドあり
遮蔽係数 SC	0.36	0.28
日射熱取得率	0.317	0.246
熱貫流率 U [W/(㎡・K)]	2.89	2.63

④ 熱貫流率(ガラス以外) [W/(㎡・K)]

建具種別

名称

幅 mm

高さ mm

ガラス記号選択

絞り込み条件 参照元: ガラス構成: LowE膜

建具種別: 中空層: 型

シンボル	名前	建具	SC (ブラインドなし)	SC (ブラインドあり)
3WgG06	三層ガラス (Low-E 2枚、断熱ガス、日射取得型、空気層6mm)	金属製	0.49	0.38
3WgG07	三層ガラス (Low-E 2枚、断熱ガス、日射取得型、空気層7mm)	金属製	0.49	0.38
3WgG08	三層ガラス (Low-E 2枚、断熱ガス、日射取得型、空気層8mm)	金属製	0.49	0.38
3WgG09	三層ガラス (Low-E 2枚、断熱ガス、日射取得型、空気層9mm)	金属製	0.49	0.38
3WgG10	三層ガラス (Low-E 2枚、断熱ガス、日射取得型、空気層10mm)	金属製	0.49	0.38
3WgG11	三層ガラス (Low-E 2枚、断熱ガス、日射取得型、空気層11mm)	金属製	0.49	0.38
3WgG12	三層ガラス (Low-E 2枚、断熱ガス、日射取得型、空気層12mm)	金属製	0.49	0.38
3WgG13	三層ガラス (Low-E 2枚、断熱ガス、日射取得型、空気層13mm)	金属製	0.49	0.38
3WgG14	三層ガラス (Low-E 2枚、断熱ガス、日射取得型、空気層14mm)	金属製	0.49	0.38
3WgG15	三層ガラス (Low-E 2枚、断熱ガス、日射取得型、空気層15mm)	金属製	0.49	0.38
3WgG16	三層ガラス (Low-E 2枚、断熱ガス、日射取得型、空気層16mm)	金属製	0.49	0.38
3WsG06	三層ガラス (Low-E 2枚、断熱ガス、日射遮蔽型、空気層6mm)	金属製	0.3	0.24
3WsG07	三層ガラス (Low-E 2枚、断熱ガス、日射遮蔽型、空気層7mm)	金属製	0.3	0.24

① 窓、ドア、CW(カーテンウォール)から建具種類を選択。

② 使用するガラス記号(ガラス仕様)を選択。

③ ガラス率、またはガラス寸法、面積を入力する。

全体の面積からガラス面積を差し引いた面積をガラス以外の部分として計算します。

④ ③で設定したガラス以外の部分に熱貫流率を設定します。空欄の場合、ガラス記号「S」の熱貫流率が自動で割り当てられます。

2. Revit 連携した建具や、一度入力した建具の設定を変更する場合

[建具情報設定]で建具を選択し[編集]ボタンをクリックします。

建具情報設定								
+ 追加 - 削除 📄 コピー ✎ 編集 + グループ登録 - グループ解除 + グループ化 ≡ 建具表示項目設定 🔄 自動採番								
グループ 記号	名称	連携元	名称(連携元)	建具種別	幅 (mm)	高さ (mm)	面積 (㎡)	アイテム数
-	AW01	Revit	銅製_一般枠_嵌殺し4790x1800 B	窓	4790	1800	8.62	1
-	AW02	Revit	銅製_一般枠_嵌殺し5750x1800 B	窓	5750	1800	10.35	38

変更する項目にチェックを付け、設定を変更します。

建具情報

変更したい項目を選択して設定します。

☐ 名称

AW02

☐ 幅

5750 mm

☐ 高さ

1800 mm

☐ 面積

10.35 ㎡

☐ 直接入力

☐ 設置高

0 mm

☒ 建具種類

金属製

☒ ガラス率(%)

80 %

ガラス寸法 (W)
 mm
 ガラス寸法 (H)
 mm
 ガラス面積

8.28 ㎡

☒ ガラス記号

3WgG06

選択...

クリア

ガラスの諸元

	ブラインドなし	ブラインドあり
遮蔽係数 SC	0.49	0.38
☒ 日射熱取得率	0.431	0.334
熱貫流率 U [W/(㎡・K)]	2.64	2.41

☒ 熱貫流率(ガラス以外)

2.6 [W/(㎡・K)]

OK

キャンセル

必須設定、サッシやスパンドレル、層間部を考慮する際の設定項目は前ページの①～④と同様です。

5.4. 省エネモデルモード 建物用途・室用途/居室区分・空調計算の設定

省エネモデルモードに切り替え、計算対象とするエリアに建物用途・室用途/居室区分・空調計算の有無を設定します。



簡易省エネシミュレーションでは、換気、照明、給湯は、国立研究開発法人 建築研究所より発行されている、【標準入力法 入力マニュアル[※]】P21～29 に記載のある各計算対象室に「●○」がついている室用途が計算対象となります。

空調については、CADECT のエリアの「空調計算（省エネモデル用）」の設定値が「対象」となっている場合に計算対象となります。この項目は上述のマニュアルで空調計算対象室に「●○」がついている室用途で設定が可能です。

※標準入力法マニュアル URL Ver.3.10（2026 年 4月）

https://building.lowenergy.jp/file/webprov3_manual_20260401.pdf

設定の注意点

- ① 建物用途・室用途/居室区分を割り当てないエリアは計算対象外となります。
計算対象に含めない場合は空欄のままにするか、「評価対象外」を選択してください。

設定情報	設定情報
建物用途 ▼	建物用途 ▼ 事務所等
室用途/居室区分 ▼	室用途/居室区分 ▼ 事務所等-評価対象外
番号 □	番号 □
部屋名 ▼ 事務室A	部屋名 ▼ 事務室A

または、

また、極端に小さい面積のエリア(0.01 m²～0.05 m²程度)に建物用途・室用途/居室区分を設定した場合、計算時にエラーが発生する可能性があります。

エラー例)

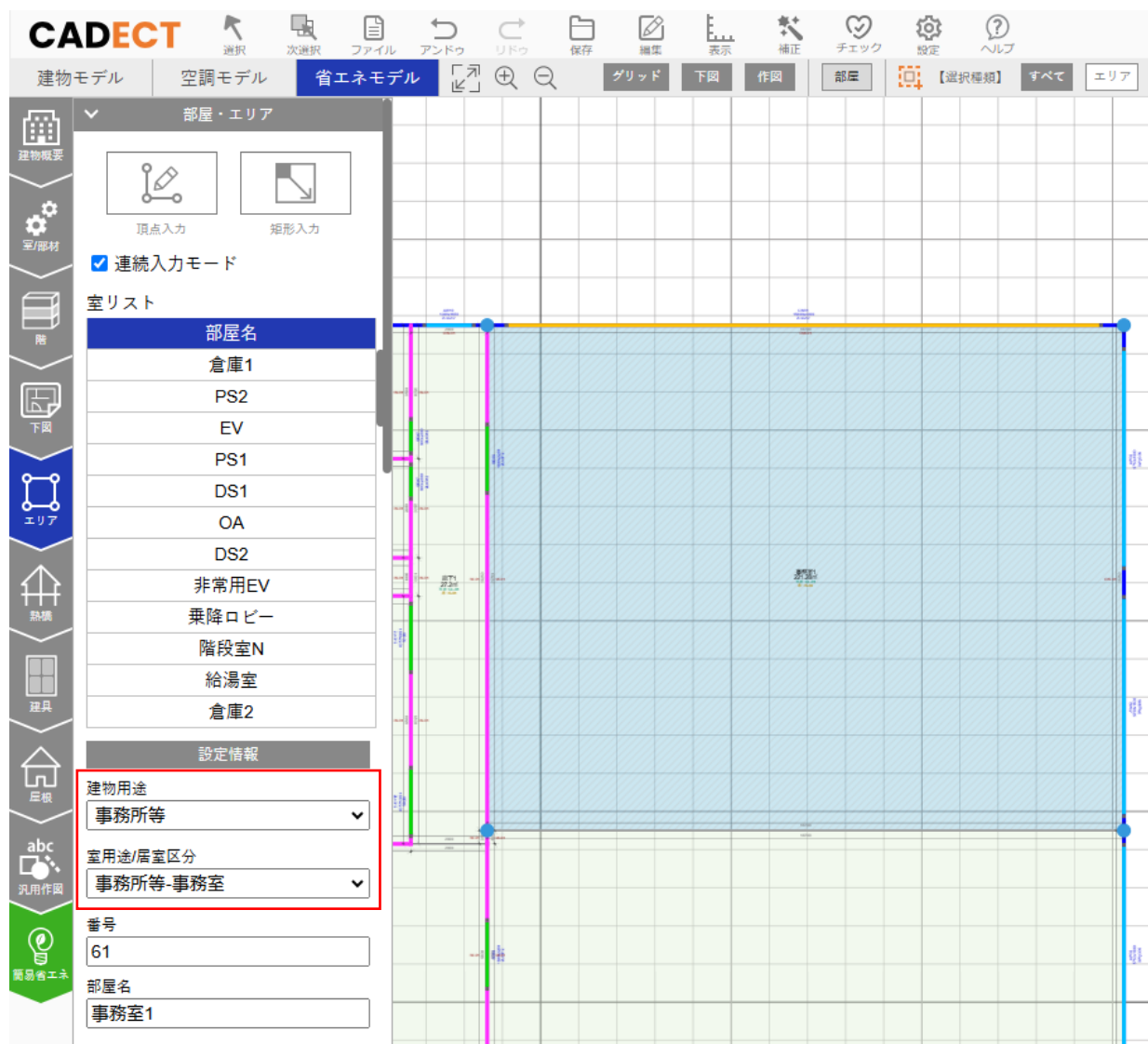
- 画面を閉じてCADECTの修正を行ってください。
- 様式2-7 空調機に入力された熱源群名称（温熱）「熱源群冷熱標準仕様1」は、様式2-5 熱源に存在しません。入力内容を確認してください。
 - 空調機群 空調機群標準仕様1：熱源群(温熱) 熱源群温熱標準仕様1 に温熱源がありません。
 - 空調機群 空調機群標準仕様1：冷却能力が0です。0より大きい値を指定してください。
 - 空調機群 空調機群標準仕様1：加熱能力が0です。0より大きい値を指定してください。

- ② [空調モデルモード]での空調・非空調(換気あり)(換気なし)設定は簡易省エネシミュレーションには適用されません。

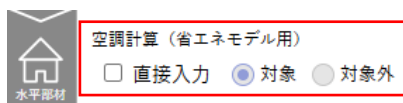
設定方法

1. エリア選択からの設定

- ① エリアを選択し、プロパティから[建物用途][室用途/居室区分]を設定します。

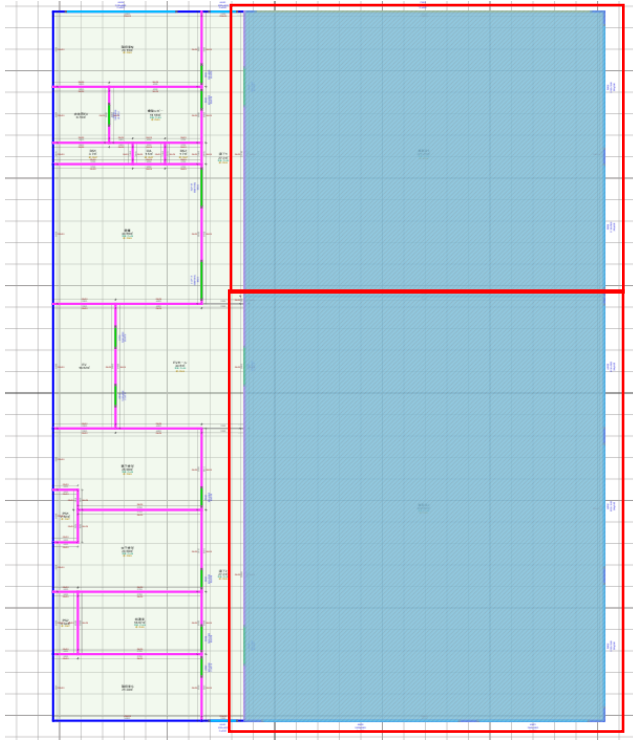


- ② 空調計算の有無を変更する場合は、[空調計算（省エネモデル用）]を設定します。
空調計算の設定は、上記プロパティの続きにあります。

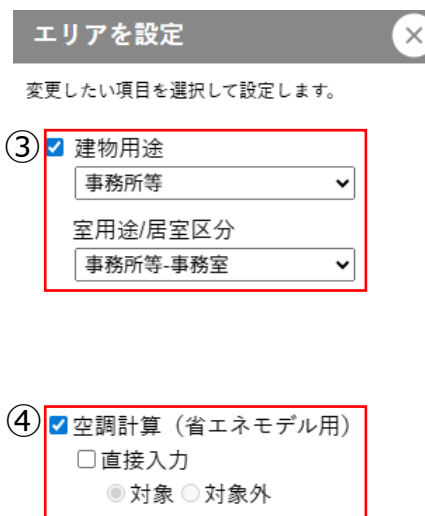


2. エリアの複数選択から設定

- ① Ctrl キックでエリアを複数選択できます。



- ② 右クリックメニューから、[設定]をクリックします。
- ③ [建物用途]にチェックを付け、[建物用途][室用途/居室区分]を設定してください。
- ④ 空調計算の有無を変更する場合は、[空調計算（省エネモデル用）][[直接入力]]にチェックを付け、設定してください。



3. [室/部材メニュー][室情報]から設定



① エリア名を選択し[編集]をクリック

室情報設定					
+ 追加 − 削除 📋 コピー ✎ 編集					
部屋名	部屋名(連携元)	建物用途	室用途/居室区分	空調・非空調	
倉庫	倉庫	事務所等	事務所等-事務室		
事務室1	事務室1	事務所等	事務所等-事務室	✓	
事務室2	事務室2	事務所等	事務所等-事務室	✓	
EV機械室	EV機械室	事務所等	事務所等-事務室		
倉庫1	倉庫1				
PS2	PS2				
EV	EV				
PS1	PS1				
DS1	DS1				
OA	OA				
DS2	DS2				
非常用EV	非常用EV				
乗降ロビー	乗降ロビー				
階段室N	階段室N				

② [建物用途]にチェックを付け、該当の建物用途・室用途/居室区分を設定する。

事務所等 事務所等-事務室 事務所等 冷暖房
事務所等 事務所等-事務室 事務所等 冷暖房
事務所等
事務所等

情報設定 [X]

変更したい項目を選択して設定します。

☒ 建物用途
事務所等 ▼

室用途/居室区分
▼

☐ 事務所等-事務室
☐ 事務所等-電算事務室
☐ 事務所等-会議室
☐ 事務所等-喫茶室
☐ 事務所等-社員食堂
☐ 事務所等-中央監視室
☐ 事務所等-更衣室・倉庫
☐ 事務所等-廊下
☐ 事務所等-ロビー
☐ 事務所等-便所

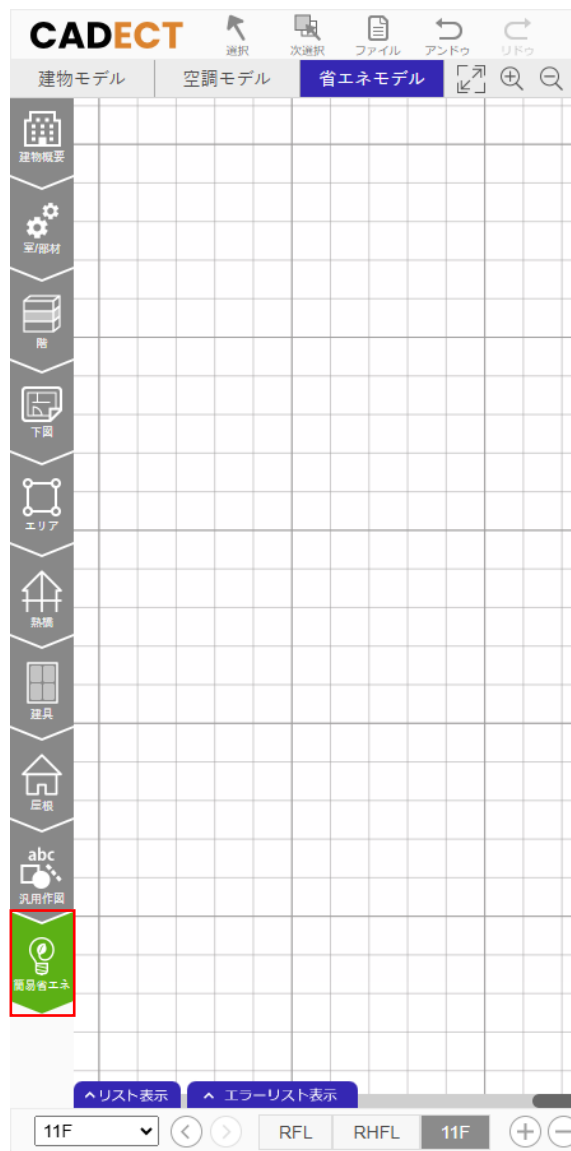
冷暖房
冷暖房

※この設定方法では、空調計算の有無は設定できません。

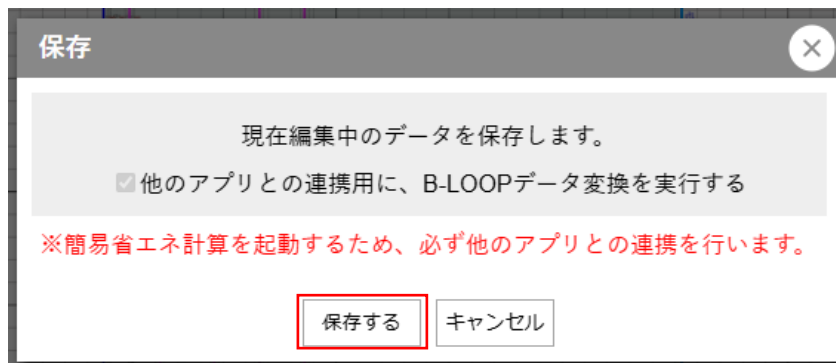
6. 簡易省エネシミュレーション解説

6.1. 簡易省エネシミュレーションを起動する

- ① カテゴリメニューより、[簡易省エネ]ボタンをクリックします。



- ② 保存ダイアログが立ち上がるので、[保存する]をクリックします。



「※」連携用の保存は必ず行われ、B-LOOP データとして保存されます。

- ③ エラーがある場合は、「お知らせ」のダイアログが立ち上がりますが、[保存する]をクリックします。



★補足

※エラーを確認する場合は[詳細]をクリックし、エラー解説資料を基に修正してください。

エラーを無視した状態でもシミュレーションは回せますが、計算結果に影響がある場合があります。

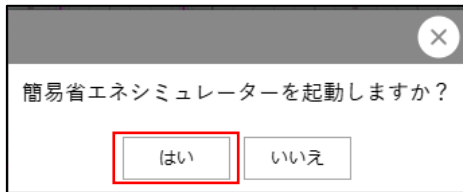
影響のあるエラー例) 外壁に内壁の構造体が割り当てられている

→外皮として計算されないため結果に影響がある

▼エラー画面

3	階	1FL	問題個所の表示 解説資料の表示
	GUID	536b626f-ea1f-45ae-bffa-c8d275a57221	
	エラー内容	外壁に内壁の構造体記号が割り当てられている ※隣接する室の間に、極小の隙間が生じている場合がある	

- ④ [はい]をクリックします。



簡易省エネシミュレーションが立ち上がります。



6.2. 簡易省エネシミュレーション画面解説

各項目について解説します。



① 計算結果

- ・ [計算]ボタンをクリックすると各項目が算出され表示されます。
- ・ その後、設備別設計一次エネルギー消費量目標削減率を変更すると以下の項目が削減率に応じて算出されます。

- ・ BEI
- ・ 太陽光発電含む BEI
- ・ 目標削減設計値グラフ
- ・ エネルギー用途別 BEI

② 省エネ地域区分、年間日射地域区分

該当する省エネ地域区分、年間日射地域区分をプルダウンより選択してください。

国立研究開発法人建築研究所の【地域の区分および年間の日射地域区分の検索ツール】より、検索が可能です。

<https://www.kenken.go.jp/becc/building.html>

2. 設定ファイル

• 地域区分

- [地域の区分および年間の日射地域区分](#) (ZIP 約17KB) R01.12.05更新
- [補足資料：地域の区分および年間の日射地域区分の地図](#) (ZIP 約148MB) R02.01.21更新
- [補足ツール：地域の区分および年間の日射地域区分の検索ツール](#) (EXCEL 約91KB) R01.12.05更新

Excel 上で検索

The image shows an Excel spreadsheet with a table of cities and their corresponding values. The table has columns for city names and numerical values. A search dialog box is open over the table, showing search criteria and options.

City	Value 1	Value 2	Value 3
コ 神津島村	7	4	2
小金井市	6	4	3
国分寺市	6	4	4
小平市	6	4	2
狛江市	6	3	3
タ 立川市	6	4	3
多摩市	6	4	4
チ 調布市	6	3	3
ト 東京都23区	6	3	3
利島村	7	4	4
ニ 新島村	7	4	2
西東京市	6	3	3
ハ 八王子市	6	4	3
八丈町	7	2	1
羽村市	5	4	3

検索と置換 (Search and Replace) dialog box:

- 検索 (D) / 置換 (P)
- 検索する文字列 (N): 23区
- 書式 (M): 書式セットなし
- 検索場所 (H): シート
- 検索方向 (S): 行
- 検索対象 (L): 数式
- オプション (I) <<
- すべて検索 (I) / 次を検索 (E) / 閉じる

③ 設備設定

昇降機の有無、太陽光電池のアレイのシステム容量を設定します。

設定後[計算]ボタンを押下し WEBPRO から計算結果を求めます。

④ 設備別設計一次エネルギー消費量目標削減率

設備ごとに目標削減率を設定しシミュレーションすることができます。設定の変更により①の対応する項目が算出されます。

⑤ [保存]ボタン

計算結果や設定内容を保存します。次回簡易省エネシミュレーション起動時に保存値が復元されます。

保存確認

×

現在までのデータを保存しますか？

よろしければ「OK」ボタンを押してください。

※保存時に時間がかかる場合があります。

OK

キャンセル

⑥ [閉じる]ボタン

確認ダイアログが表示されます。設定内容を保存してから閉じる場合は[保存して閉じる]ボタンを押下します。

終了確認

×

保存せずに閉じますか？

※保存時に時間がかかる場合があります。

閉じる

保存して閉じる

補足資料・・・「外皮・設備仕様入力シート」設備仕様解説

簡易省エネシミュレーションは WEBPRO※との API 連携により、BPI 値および BEI 値を取得します。
CADECT で入力したエリア・外皮・窓等の情報と簡易省エネシミュレーションでの入力情報を元に「外皮・設備仕様入力シート」を設定して API 連携を行います。
この補足資料では BEI を算出する際の設備仕様を解説します。

外皮・設備仕様入力シートは国立研究開発法人建築研究所サイトよりダウンロードできます。

<https://building.lowenergy.jp/program>

※WEBPRO とは国立研究開発法人建築研究所が公開する建築物のエネルギー消費性能を計算するプログラムの通称

計算対象室

空調は○がある対象が CADECT で計算の有無の設定が可能です。

換気、照明、給湯は○のある対象に設備機器が設定されます。

建物用途は標準入力法マニュアル Ver.3.10（2026 年 4月） P21～29 参照

https://building.lowenergy.jp/file/webprov3_manual_20260401.pdf

事務所等

建物用途	室用途	空調	換気	照明	給湯
事務所等	事務室	○		○	○
事務所等	電算事務室	○		○	○
事務所等	会議室	○		○	○
事務所等	喫茶室	○		○	○
事務所等	社員食堂	○		○	○
事務所等	中央監視室	○		○	○
事務所等	更衣室・倉庫	○	○	○	○
事務所等	廊下	○		○	
事務所等	ロビー	○		○	○
事務所等	便所	○	○	○	
事務所等	喫煙室	○	○	○	
事務所等	厨房		○	○	
事務所等	屋内駐車場		○	○	
事務所等	機械室		○	○	
事務所等	電気室		○	○	
事務所等	湯沸室等		○	○	
事務所等	食品庫等		○	○	
事務所等	印刷室等		○	○	
事務所等	ゴミ置場等		○	○	

ホテル等

建物用途	室用途	空調	換気	照明	給湯
ホテル等	客室	○		○	○
ホテル等	客室内浴室等	○	○	○	○
ホテル等	フロント(終日)	○		○	
ホテル等	事務室(終日)	○		○	○
ホテル等	廊下(終日)	○		○	
ホテル等	ロビー(終日)	○		○	○
ホテル等	便所(終日)	○	○	○	
ホテル等	喫煙室(終日)	○	○	○	
ホテル等	宴会場	○		○	○
ホテル等	会議室	○		○	○
ホテル等	結婚式場	○		○	○
ホテル等	レストラン	○		○	○
ホテル等	ラウンジ	○		○	○
ホテル等	バー	○		○	○
ホテル等	店舗	○		○	○
ホテル等	社員食堂	○		○	○
ホテル等	更衣室・倉庫	○	○	○	○
ホテル等	フロント(日中)	○		○	
ホテル等	事務室(日中)	○		○	○
ホテル等	廊下(日中)	○		○	
ホテル等	ロビー(日中)	○		○	○
ホテル等	便所(日中)	○	○	○	
ホテル等	喫煙室(日中)	○	○	○	
ホテル等	厨房		○	○	
ホテル等	屋内駐車場		○	○	
ホテル等	機械室		○	○	
ホテル等	電気室		○	○	
ホテル等	湯沸室等		○	○	
ホテル等	食品庫等		○	○	
ホテル等	印刷室等		○	○	
ホテル等	ゴミ置場等		○	○	

病院等

建物用途	室用途	空調	換気	照明	給湯
病院等	病室	○		○	○
病院等	浴室等	○	○	○	○
病院等	看護職員室	○		○	○
病院等	廊下(終日)	○		○	
病院等	ロビー(終日)	○		○	○
病院等	便所(終日)	○	○	○	
病院等	喫煙室(終日)	○	○	○	
病院等	診察室	○		○	○
病院等	待合室	○		○	○
病院等	手術室	○		○	○
病院等	検査室	○		○	○
病院等	集中治療室	○		○	○
病院等	解剖室等	○		○	○
病院等	レストラン	○		○	○
病院等	事務室	○		○	○
病院等	更衣室・倉庫	○	○	○	○
病院等	廊下(日中)	○		○	
病院等	ロビー(日中)	○		○	○
病院等	便所(日中)	○	○	○	
病院等	喫煙室(日中)	○	○	○	
病院等	厨房		○	○	
病院等	屋内駐車場		○	○	
病院等	機械室		○	○	
病院等	電気室		○	○	
病院等	湯沸室等		○	○	
病院等	食品庫等		○	○	
病院等	印刷室等		○	○	
病院等	ゴミ置場等		○	○	

百貨店等

建物用途	室用途	空調	換気	照明	給湯
百貨店等	大型店売場	○		○	○
百貨店等	専門店売場	○		○	○
百貨店等	スーパー売場	○		○	○
百貨店等	荷さばき場	○		○	○
百貨店等	事務室	○		○	○
百貨店等	更衣室・倉庫	○	○	○	○
百貨店等	ロビー	○		○	○
百貨店等	便所	○	○	○	
百貨店等	喫煙室	○	○	○	
百貨店等	厨房		○	○	
百貨店等	屋内駐車場		○	○	
百貨店等	機械室		○	○	
百貨店等	電気室		○	○	
百貨店等	湯沸室等		○	○	
百貨店等	食品庫等		○	○	
百貨店等	印刷室等		○	○	
百貨店等	ゴミ置場等		○	○	

学校等

建物用途	室用途	空調	換気	照明	給湯
学校等	小中学校教室	○		○	○
学校等	高校教室	○		○	○
学校等	職員室	○		○	○
学校等	小中高校食堂	○		○	○
学校等	大学教室	○		○	○
学校等	大学食堂	○		○	○
学校等	事務室	○		○	○
学校等	研究室	○		○	○
学校等	コンピュータ室	○		○	○
学校等	実験室	○		○	○
学校等	実習室	○		○	○
学校等	講堂・体育館	○		○	○
学校等	宿直室	○	○	○	○
学校等	更衣室・倉庫	○	○	○	○
学校等	廊下	○		○	
学校等	ロビー	○		○	○
学校等	便所	○	○	○	
学校等	喫煙室	○	○	○	
学校等	厨房		○	○	
学校等	屋内駐車場		○	○	
学校等	機械室		○	○	
学校等	電気室		○	○	
学校等	湯沸室等		○	○	
学校等	食品庫等		○	○	
学校等	印刷室等		○	○	
学校等	ゴミ置場等		○	○	

飲食店等

建物用途	室用途	空調	換気	照明	給湯
飲食店等	レストラン客室	○		○	○
飲食店等	軽食店客室	○		○	○
飲食店等	喫茶店客室	○		○	○
飲食店等	バー	○		○	○
飲食店等	フロント	○		○	
飲食店等	事務室	○		○	○
飲食店等	更衣室・倉庫	○	○	○	○
飲食店等	廊下	○		○	
飲食店等	ロビー	○		○	○
飲食店等	便所	○	○	○	
飲食店等	喫煙室	○	○	○	
飲食店等	厨房		○	○	
飲食店等	屋内駐車場		○	○	
飲食店等	機械室		○	○	
飲食店等	電気室		○	○	
飲食店等	湯沸室等		○	○	
飲食店等	食品庫等		○	○	
飲食店等	印刷室等		○	○	
飲食店等	ゴミ置場等		○	○	

集会所等

建物用途	室用途	空調	換気	照明	給湯
集会所等	アスレチック場運動室	○	○	○	○
集会所等	アスレチック場ロビー	○		○	○
集会所等	アスレチック場便所	○	○	○	
集会所等	アスレチック場喫煙室	○	○	○	
集会所等	スケート場(公式)	○	○	○	○
集会所等	体育館(公式)	○	○	○	○
集会所等	スケート場(一般)	○	○	○	○
集会所等	体育館(一般)	○	○	○	○
集会所等	スケート場(レク)	○	○	○	○
集会所等	体育館(レク)	○	○	○	○
集会所等	競技場応援席	○		○	○
集会所等	競技場ロビー	○		○	○
集会所等	競技場便所	○	○	○	
集会所等	競技場喫煙室	○	○	○	
集会所等	公衆浴場浴室	○	○	○	○
集会所等	公衆浴場脱衣所	○	○	○	○
集会所等	公衆浴場休憩室	○	○	○	○
集会所等	公衆浴場ロビー	○		○	○
集会所等	公衆浴場便所	○	○	○	
集会所等	公衆浴場喫煙室	○	○	○	
集会所等	映画館観客席	○		○	○
集会所等	映画館ロビー	○		○	○
集会所等	映画館便所	○	○	○	
集会所等	映画館喫煙室	○	○	○	
集会所等	図書館図書室	○		○	○
集会所等	図書館ロビー	○		○	○
集会所等	図書館便所	○	○	○	
集会所等	図書館喫煙室	○	○	○	
集会所等	博物館展示室	○		○	○
集会所等	博物館ロビー	○		○	○
集会所等	博物館便所	○	○	○	

集会所等	博物館喫煙室	○	○	○	
集会所等	劇場楽屋	○		○	○
集会所等	劇場舞台	○		○	○
集会所等	劇場観客席	○		○	○
集会所等	劇場ロビー	○		○	○
集会所等	劇場便所	○	○	○	
集会所等	劇場喫煙室	○	○	○	
集会所等	カラオケボックス	○	○	○	○
集会所等	ボート場	○	○	○	○
集会所等	ぱちんこ屋	○	○	○	○
集会所等	競馬競輪場観客席	○		○	○
集会所等	競馬競輪場券売場	○		○	
集会所等	競馬競輪場店舗	○		○	
集会所等	競馬競輪場ロビー	○		○	○
集会所等	競馬競輪場便所	○	○	○	
集会所等	競馬競輪場喫煙室	○	○	○	
集会所等	社寺本殿	○		○	○
集会所等	社寺ロビー	○		○	○
集会所等	社寺便所	○	○	○	
集会所等	社寺喫煙室	○	○	○	
集会所等	厨房		○	○	
集会所等	屋内駐車場		○	○	
集会所等	機械室		○	○	
集会所等	電気室		○	○	
集会所等	湯沸室等		○	○	
集会所等	食品庫等		○	○	
集会所等	印刷室等		○	○	
集会所等	ゴミ置場等		○	○	

工場等

建物用途	室用途	空調	換気	照明	給湯
工場等	倉庫			○	
工場等	屋外駐車駐輪場			○	

共同住宅

建物用途	室用途	空調	換気	照明	給湯
共同住宅	屋内廊下	○		○	
共同住宅	屋外廊下			○	
共同住宅	ロビー	○		○	
共同住宅	管理人室	○		○	○
共同住宅	集会室	○		○	○
共同住宅	屋内駐車場		○	○	
共同住宅	機械室		○	○	
共同住宅	電気室		○	○	
共同住宅	ゴミ置場等		○	○	

外皮・設備仕様入力シート

各シートに記載の「基準設定仕様」についての詳細は、国立研究開発法人建築研究所資料「第三部 基準一次エネルギー消費量の算定根拠(基準値に関する情報(平成 25 年版))」を参照ください。

http://www.kenken.go.jp/becc/documents/building/Definitions/kaisetsusyo_DefaultSpec_20140602.pdf

様式 2-1)空調ゾーン

番号	大項目	項目名	値
①		階	CADECT から階数が連携される
①		室名	CADECT から室名が連携される
①	室用途	大分類	CADECT から建物用途が連携される
①		小分類	CADECT から室用途/居室区分が連携される
①		室面積	CADECT から室面積が連携される
①		階高	CADECT から階高が連携される
①		天井高	CADECT から天井高が連携される
②		階	CADECT から階数が連携される
②		空調ゾーン名	CADECT から室名が連携される
③		室負荷処理	固定文字列「基準設定仕様」
④		外気負荷処理	固定文字列「基準設定仕様」
⑤		備考	(空欄)

様式 3-1)換気室

番号	大項目	項目名	値
①		階	CADECT から階数が連携される
①		室名	CADECT から室名が連携される
①	室用途	大分類	CADECT から建物用途が連携される
①		小分類	CADECT から室用途/居室区分が連携される
①		室面積	CADECT から室面積が連携される
②		換気種類	「給気」が割り当たる ※種類は計算に影響するものではない
③		換気機器名称	固定文字列「基準設定仕様」
④		備考	(空欄)

様式 4)照明

番号	大項目	項目名	値
①		階	CADECT から階数が連携される
①		室名	CADECT から室名が連携される
①	室用途	大分類	CADECT から建物用途が連携される
①		小分類	CADECT から室用途/居室区分が連携される
①		室面積	CADECT から面積が連携される
①		階高	CADECT から階高が連携される
①		天井高	CADECT から天井高が連携される
②	室指数	室の間口	(空欄)
③		室の奥行	(空欄)
④		室指数	(空欄)
⑤	照明器具仕様	機器名称	固定文字列「基準設定仕様」
⑥		定格消費電力	(空欄)
⑦		台数	(空欄)
⑧	制御等の有無	在室検知制御	(空欄)
⑨		明るさ検知制御	(空欄)
⑩		タイムスケジュール制御	(空欄)
⑪		初期照度補正機能	(空欄)
⑫		備考	(空欄)

様式 5-1)給湯

番号	大項目	項目名	値
①		階	CADECT から階数が連携される
①		室名	CADECT から室名が連携される
①	室用途	大分類	CADECT 建物用途が連携される
①		小分類	CADECT 室用途/居室区分が連携される
①		室面積	CADECT から面積が連携される
②		給湯箇所	(空欄)
③		節湯器具	(空欄)
④		給湯機器名称	固定文字列「基準設定仕様」
⑤		備考	(空欄)

様式 6)昇降機

番号	大項目	項目名	値
①		階	室用途に対応する階数が出力される
①		室名	室用途に対応する室名が出力される
①	室用途	大分類	CADECT で設定されたエリアの空調対象室の中で最も面積が大きい室の室用途が出力される(空調対象室がない場合は非空調を同条件で出力)
①		小分類	
②		機器名称	固定文字列「基準設定仕様」
③		台数	(空欄)
④		積載量	(空欄)
⑤		速度	(空欄)
⑥		輸送能力係数	(空欄)
⑦		速度制御方式	(空欄)
⑧		備考	(空欄)

様式 7-1)太陽光発電

番号	項目名	値
①	太陽光発電システム名称	固定文字列「太陽光発電システム」
②	パワーコンディショナの効率	固定数値「0.928」
③	太陽電池の種類	固定文字列「結晶系」
④	アレイ設置方式	固定文字列「架台設置形」
⑤	アレイのシステム容量	太陽光発電[kW]
⑥	パネルの方位角	固定数値「0」（南で固定）
⑦	パネルの傾斜角	固定数値「30」
⑧	備考	（空欄）